

2025年6月7日、GXカードゲーム研修「2050 カーボンニュートラル」開催

リコージャパン㈱によるGXカードゲーム研修を開催しました。当社からは管理者を中心に社員12名が参加しました（カードゲームの正式名称は「2050 カーボンニュートラル」です）。

参加者は、住宅メーカー、電力会社、自動車メーカー、環境NPO、金融機関や政府などの立場に分かれ、それぞれの目標に応じて経済活動などを行います。経済活動などの結果、地球環境にどのような影響を与えたか可視化されます。

自分達が行ってきた様々な活動が環境にどのような影響を与えているのかを疑似体験でき、自身の価値観や考え方に気づき、行動変容が促されるというシミュレーションゲームになっています。

当社参加者からは、「一人一人の行動が重要になることを体験した。」「カーボンニュートラルは皆が意識しないと達成できないことが分かった。」などの感想がありました。



2027年、一部の上場企業に対し、「スコープ 3」の開示が義務化される見通し

このカードゲームを始める前にリコージャパン㈱から上記について紹介がありました。

今後は中小企業に対しても、大手取引先から CO2排出量の開示や削減目標の聞き取りなどが増えてくる可能性があると思われる。